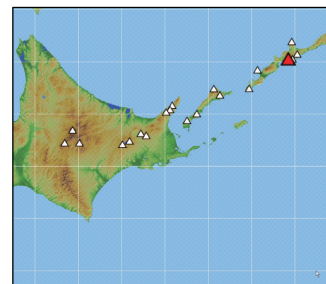


(104. 択捉焼山)

104. 択捉焼山 えとろふやけやま Etorofu-Yakeyama (択捉島)

北緯 45° 00' 43" 東経 147° 52' 16" 標高 1,158m (独自に計測)



中央左、噴気を噴出しているのは択捉焼山溶岩ドーム、その左は烏帽子山
北側から 2012年8月25日 中川光弘撮影

概要

輝石安山岩 (SiO₂ 量は 56.2~60.7 wt.%) の成層火山。中央火口丘に噴気孔がある。別名 Ivan Grozny (イワングロツニ)、小散布山。

地勢図

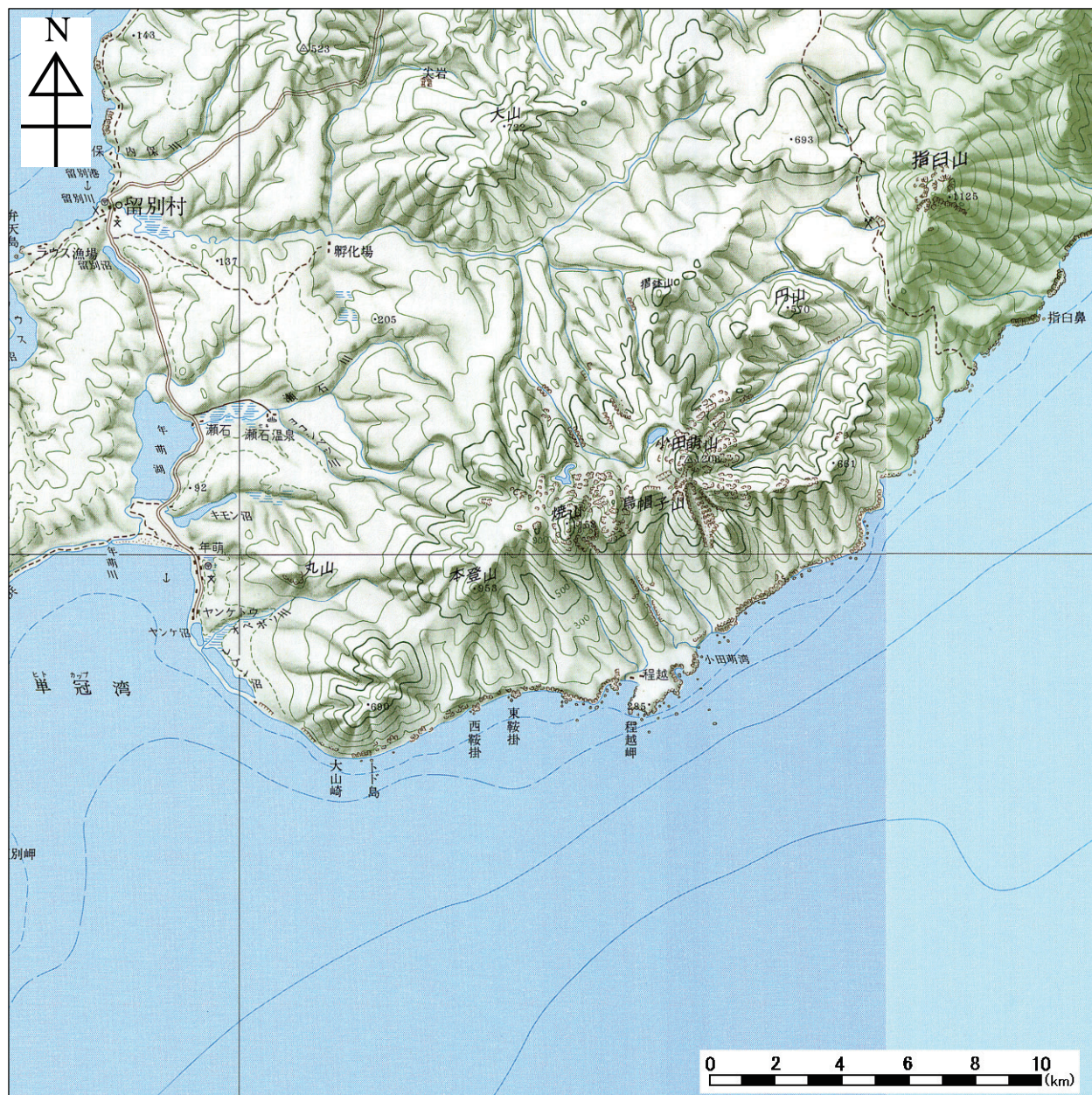


図 104-1 択捉焼山の地勢
 国土地理院発行の 20 万分の 1 地勢図(紗那、別飛)

噴火活動史

・有史以降の火山活動(▲は噴火年を示す)

年代	現象	活動経過・被害状況等
▲1968(昭和43)年	噴火	2月
▲1970(昭和45)年	噴火	
▲1973(昭和48)年	噴火	1月初旬山頂火口で小爆発。
	爆発	5月16日山頂火口で一連の強い爆発、大きな火口形成。
▲1989(平成元年)	爆発	5月3~14日、6月19日、8月上旬に爆発、噴煙の高さ2km。
▲2012(平成24)年	噴火	8月15~26日噴火、噴煙の高さ4~5km。

写真



択捉焼山 噴火の状況 北北西側から
2012年8月25日 中川光弘撮影



択捉焼山 噴火の状況 北側から
2012年8月26日 中川光弘撮影

近年の地震活動

茂世路岳 地震活動を参照。

関連する主な気象官署

機関・部署名	所在地	電話番号
気象庁地震火山部火山課	東京都千代田区大手町 1-3-4	03-3212-8341
札幌火山監視・情報センター	(札幌管区気象台)札幌市中央区北 2 条西 18 丁目 2	011-611-2421
釧路地方気象台	釧路市幸町 10 丁目 3 番地 釧路地方合同庁舎 9 階	0154-31-5145

引用文献

Gorshkov, G. S. (1970) Volcanism and the upper mantle: investigations in the Kurile Island Arc. Plenum Press New York-London, 385.

Volcanoes of the World (3rd edition, 2010).